

岩手県学童保育連絡協議会では、県内の学童保育クラブ(放課後児童クラブ)に対して、下記のようなアンケート(クラブ用・子ども用)を実施しました。県内学童保育クラブの中から無作為に抽出した46クラブからの回答がありましたので、そのまとめを記します。

## ◀学童保育クラブ用アンケート結果▶

岩手県学童保育連絡協議会

## あなたの学童保育クラブの声をお聞かせください

コロナ禍のもと、みなさんのクラブでも、「感染に留意しながらの子どもたちの日常生活の確保」という難しい毎日を送られていることと思います。

私たちは、少しでも学童保育が子どもたちにとって充実したものになるよう、県や自治体へも働きかけていきたいと考えていますので、皆さんの声をお聞かせください。

### ■コロナであなたの学童保育クラブはどう変わりましたか (複数回答あり)

- |  |     |
|--|-----|
| <input type="checkbox"/> 感染対策で子どもたちに十分対応できない | 13件 |
| <input type="checkbox"/> 子どもたちのストレスが大きくなった   | 19件 |
| <input type="checkbox"/> 保護者との繋がりが少なくなった     | 13件 |
| <input type="checkbox"/> 特に変わらない             | 8件  |
| <input type="checkbox"/> その他                 | 12件 |

#### 【その他の内容】

- ・施設内の消毒、感染症予防対策の作業の時間や仕事量の増加
- ・行事等の中止による子どもたちの楽しみの減少
- ・保護者の交流が希薄になった
- ・行事の中止や工夫
- ・子どもたちへのマスクや手洗いの徹底が難しい
- ・対策のため約束事が増え、職員も子どもも日々戸惑いを感じている
- ・子どもたちへの指示が増え、職員、子どもお互いにストレスを抱えている

#### 【まとめ】

新型コロナウイルス感染防止対策により、職員の日々の仕事量が増えている。

行事や集まりが減ったことにより、保護者との交流や関係性も希薄になっている。

感染防止のための子どもたちとの約束事やルール、指示、注意が日常的に増えていることで、職員も子どもたちもお互いに生活しづらく、戸惑いやストレスを抱えているような状況がある。

### ■どんな支援やサポートが必要ですか (複数回答あり)

- |  |     |
|--|-----|
| <input type="checkbox"/> 大勢で集まらなくても学べるようなオンラインでの研修会の開催 | 16件 |
| <input type="checkbox"/> 日常の指導員の仕事の軽減(事務やお金の管理など)      | 14件 |

<input type="checkbox"/> 指導員の休暇の保障	10件
<input type="checkbox"/> 特にない	4件
<input type="checkbox"/> その他	8件

【その他の内容】

- ・消毒、マスク配布などの情報が早めにほしい
- ・工作キット等の支給
- ・施設の消毒をプロにお願いしたい(そこへの支援)
- ・近隣公的施設との連携
- ・ICT化の推進

【まとめ】

研修の必要性(コロナ禍における子どもたちとの生活づくり)を抱えているが、研修会自体が少なく感染を気にせずに参加できるオンライン研修会の開催に関して特に要望があることがわかった。新型コロナウイルス感染症対策により、職員の消毒作業などの実働の他、事務量も増しているため、事務作業の軽減などもあがっている。行事等が減っているため、室内で子ども達が楽しめる工作等のキットや近隣の公的施設との連携による施設開放等も要望としてあがっている。

■市や県に頑張してほしいことはなんですか (複数回答あり)

<input type="checkbox"/> お金の心配をしなくていいように委託料の増額	15件
<input type="checkbox"/> 市町村との手続きの簡素化	14件
<input type="checkbox"/> 指導員への慰労金支給	19件
<input type="checkbox"/> 特にない	5件
<input type="checkbox"/> その他	6件

【その他の内容】

- ・少人数クラブへの補助金の増額
- ・職員へのワクチン優先接種
- ・職員のPCR検査への補助

【まとめ】

以前、岩手県と岩手県内の全市町村に県連協として「指導員の慰労金に関する要望」を提出し、話し合いも実施したが、県独自の指導員への慰労金の実施はなかった。各市町村単位で、「慰労金」「応援給付」等、対応している地域はあるが、出したところ出していないところ等 地域によって格差がある。アンケートにおいても慰労金を望む声が大きかった。また施設の消毒、手指消毒、手洗い用洗剤、ペーパータオル、ティッシュペーパー等、消耗品への出費や、利用自粛に対する保育料の収入減等で、委託料や補助金の増額の声が多かった。

■岩手県学童保育連絡協議会に期待すること

- ・県内学童クラブの現状をより発信してほしい
- ・コロナ対策で仕事量、職員の疲労増、職員不足…対策があれば教えてほしい
- ・学童保育自体、密は避けられず、限界を感じている

- ・安定した運営ができるようサポートしてほしい
- ・子ども達が少しでも安心できる環境づくりへの働きかけ
- ・今後も、国、県、市町村に現場の声を届けてほしい
- ・委託料や慰労金などの働きかけ 等

### 【アンケート全体のまとめ】

新型コロナウイルス感染症により、毎日の子ども達の生活の場である「学童保育」の生活も大きな影響をうけている。毎日「ただいま」と帰ってこられる場であるからこそ、安全で安心できる場であることが大前提となるが、その安心安全を作り出すための指導員の日々の仕事は増し、感染防止対策のため集団生活をするうえでの「決まり」「約束」「ルール」が増えていく中、指導員も子どもたちも戸惑い、悩み、ストレスを抱えながら日々を過ごしている状況がある。なんとか改善しようと、研修等にそれを求めるが、なかなか研修会に出向く指導員の余裕や研修会自体の開催も少ない現状がある。オンライン等で参加できる研修会の実施やすぐに相談や情報が手に入ることのできる環境を期待されている。

県連協として、連絡協議会への加入等の促進により、各クラブがより身近に相談したり、情報がもらえたりする状況をすすめていきたい。また、主催オンラインの研修会も多種検討しているため、一緒に学習しながらその裾野を広げていきたい。再度になるが、県や市町村へ慰労金などの働きかけを強めていきたい。

### 《子ども向け 新型コロナウイルスに関するアンケート》

岩手県学童保育連絡協議会

新型コロナウイルスのりゅうこうで、毎日のマスクや検温、遊びにいけないなどたくさんの不便なことがあるとおもいます。アンケートで困っていることを教えていただき、岩手県のえらい人にお知らせしたいとおもいます。

## あなたのこえを、きかせてください

地域

年生 男・女

①新型コロナウイルスで、不安なこと、困っていることを書いてください。

②新型コロナウイルスのなか、大人たちや、岩手県のえらい人たちに言いたいことを書いてください。

## 《子ども用 新型コロナウイルスに関するアンケート結果》

岩手県学童保育連絡協議会では、今、コロナ禍における子どもたちの「生の声」を把握するため、アンケートを実施しました。

学童保育(放課後児童健全育成事業)において、子どもの権利条約の理念のもと、「子どもの意見表明」という部分で、アンケートの一部を公開させていただきたいと思います。

### ①新型コロナウイルスで、不安なこと、困っていることを書いてください。

- ・あまりのびのび遊ぶことが出来ない (滝沢市 5年女児)
- ・学校行事が通常通りにできない。色々なところへ出かけられない。自分がいつ感染してしまうか不安 (盛岡市 6年男児)
- ・1人がコロナに感染することでみんなが濃厚接触になってしまうのが不安。普通の病気の人が病院に行けないのが不安。医療機関の人が全員コロナにかからないか不安。(一戸町 6年女児)
- ・県内の小学生がだんだんにコロナにかかってきているので、ここの地域もと考えると不安。(雫石町 5年女児)
- ・スーパーでマスクをしていない人を見かけます。体育の授業でマスクがあるため走りづらく、良い走りが出来ないせいで先生に怒られます。(盛岡市 6年女児)
- ・友達と遊べない。旅行やキャンプに行けない。(花巻市 2年女児)
- ・感染するのが怖い。誰が濃厚接触者か違うかわからないのでこわい。(宮古市 4年男児)
- ・修学旅行に行けるか心配。(八幡平市 6年男児)
- ・マスクをしていない人がいて心配です。(盛岡市 2年女児)
- ・友達の顔がマスクをしていて見れないこと。席替えをしたし、転校生も来たから、マスクを取ってお話したい。(盛岡市 4年女児)
- ・家族や友達にいつ感染するかわからないこと。怖くて旅行に行けなくなってしまうこと。(一関市 6年男児)
- ・いつもマスクをつけなければならない。熱があるとすぐにコロナと疑われるのが嫌。(大東町 5年女児)

### ②新型コロナウイルスのなか、大人たちや、岩手県のえらい人たちに言いたいことを書いてください。

- ・ワクチン接種を子どもも出来るようにしっかり考えてほしい。(盛岡市 5年男児)
- ・もっと感染対策を強化してほしいです。子どももしっかり対策をしているので、大人もきちんと感染対策をしてほしいです。(岩泉町 4年女児)
- ・GO.TOをなくしてほしい。コロナがなくなってほしい。コロナがいつなくなるのか聞きたい。(雫石町 3年女児)
- ・コロナ対策をしっかりしたうえでイベントをしてください。コロナによる誹謗中傷をなくしてください。(盛岡市 6年女児)
- ・もっと楽しいことをしてください。(一戸町 3年女児)
- ・私たちにもできるワクチンを作ってください。(雫石町 5年女児)
- ・みんなコロナの危機感を感じてほしい。(一戸町 6年女児)

- ・県をしっかりとまとめてください。未だにマスクをしていない大人がいます。注意をお願いします。  
(滝沢市 5年女児)
- ・岩手県でも感染者が増えている中、誰でもわかりやすいはっきりとした感染予防対策をたててほしい。  
(盛岡市 6年男児)
- ・感染者、重症者が少なくなるように、学校をリモートになるようにしてほしい。(一戸町 6年女児)
- ・子どももいろんなことを我慢しているから、大人も我慢できることは我慢してほしい。  
(花巻市 3年男児)
- ・海外の人を岩手に入れないでほしい。(宮古市 4年男児)
- ・病院の先生、看護師さんありがとうございます。(花巻市 3年女児)
- ・出来るだけ県外に出ないでください。あまり無理はしないでください。出来るだけ早くワクチンをして、恐怖のない世界にしてください。1分でも1秒でも早く幸せにしてください。  
(一関市 6年男児)
- ・国民全員がもっと早くワクチン接種が終わらせられるようにもっと効率よい方法を考えてください。変異種への対策をもっと早く考えるべきではないか。国会でもっとコロナに対してしっかり話し合うべき。お金を支給するのが遅い。もっと素早くできないのか。(盛岡市 5年男児)